

1. 本契約に基づく素材生産及び造林事業の実施にあたっては、関係法令を遵守し、労働災害の未然防止に努めること。
2. 請負者は、別紙の技術提案については、確実に履行すること。なお、技術等にかかわる提案が履行できなかった場合で、再度事業の実施が困難あるいは合理的でない場合は、契約金額の減額、損害賠償請求を行うことがある。
3. 事業完了後における検査の「合否」の判断については、入札説明書の別冊図面及び別冊仕様書に参考として示した図面及び仕様書に基づき適切に実施されており、かつ検査要領に定める基準に適合している場合には「合格」とする。ただし、事業完了後の検査の際の確認において、請負者の責により、技術提案の履行状況が記載内容を満たすものでない場合は、満たさない評価項目ごとに、事業成績評定の点数を3点ずつ減ずることとする。
4. 国有林材の生産量の調整の必要が生じた場合には、請負者は、発注者が実施する国有林材の生産の時期や生産量の調整に可能な範囲で協力するよう努める。